



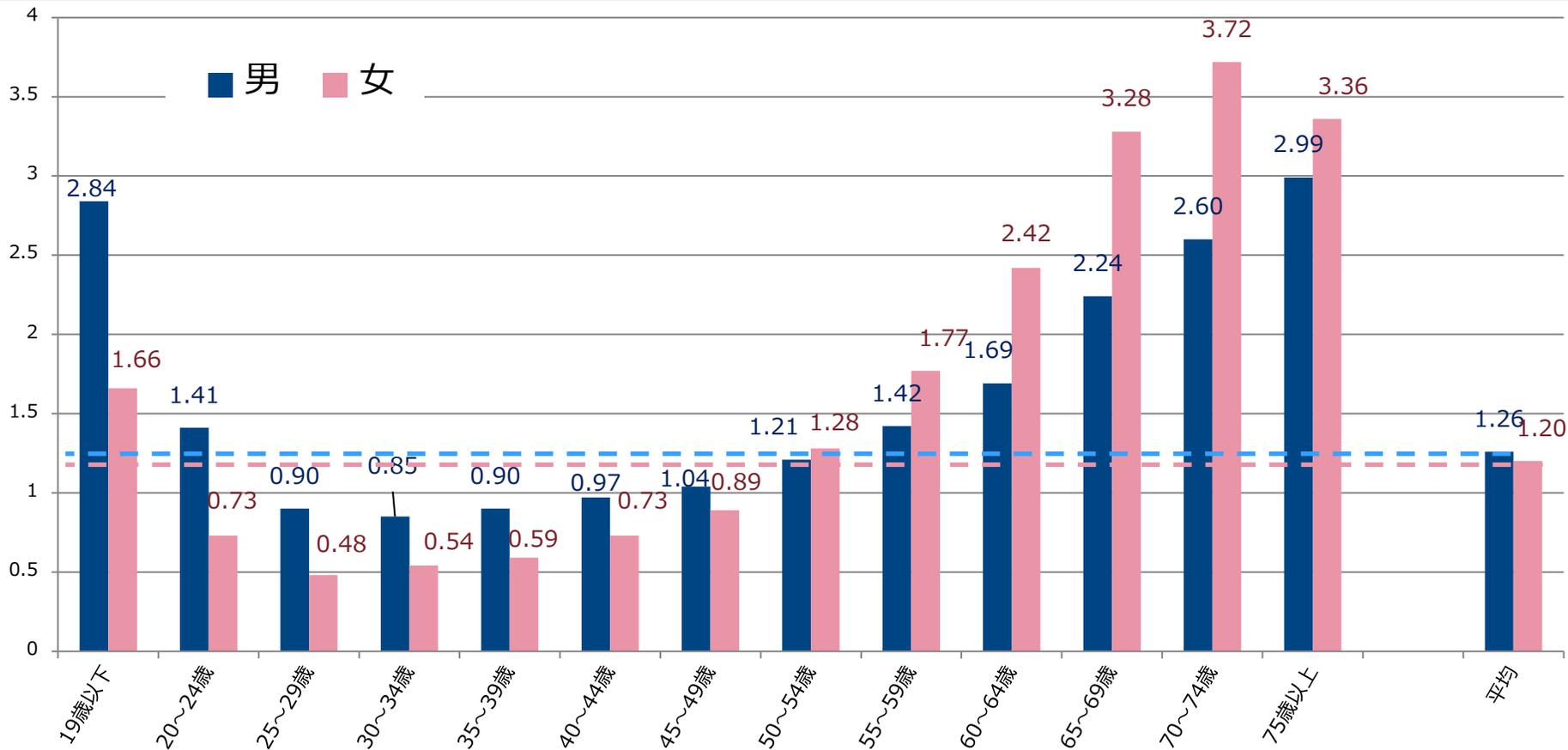
第170回労働政策審議会安全衛生分科会（令和6年11月6日） 資料3の修正について

厚生労働省労働基準局 安全衛生部 安全課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

性別・年齢層別労働災害発生率（令和5年、休業4日以上死傷**度数率**）

休業4日以上死傷災害の度数率（百万労働時間当たりの災害発生数）は、男女ともに、55歳以上で全年齢平均の度数率をわずかに上回り、60歳以上で、加齢に応じ、顕著に上昇していく傾向がある。千人率との傾向の違いは、60歳以上の労働者の労働時間が、60歳未満と比較して相対的に少ないことによるものである。



※度数率 = 労働災害による死傷者数 / 延べ実労働時間数 × 1,000,000

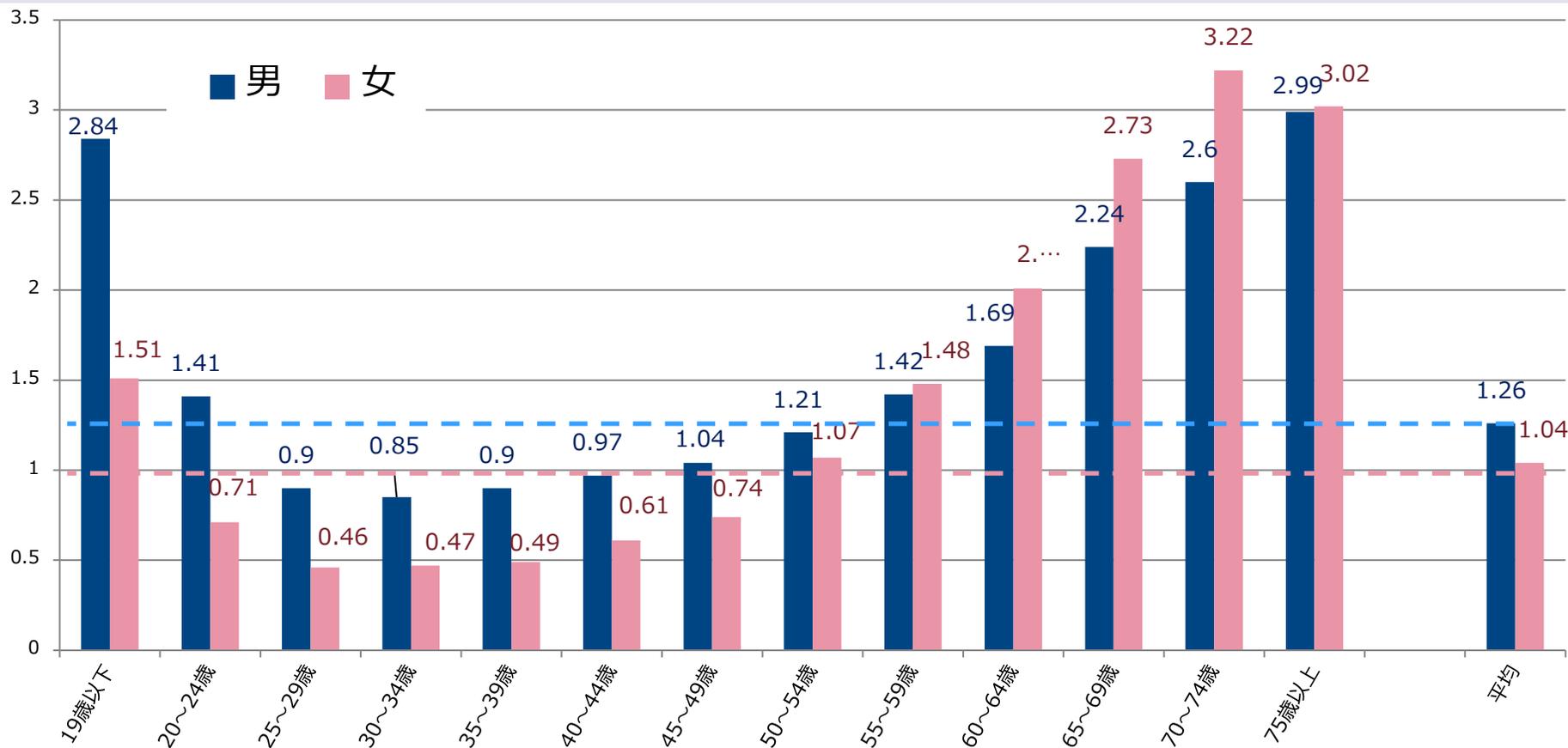
データ出所：労働者死傷病報告（令和5年）

※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

労働力調査（年次・2023年・基本集計第Ⅱ-9表（平均週間就業時間）及び第1-2表（役員を除く雇用者））

性別・年齢層別労働災害発生率（令和5年、休業4日以上死傷**度数率**）

休業4日以上の死傷災害の度数率（百万労働時間当たりの災害発生数）は、男女ともに、55歳以上で全年齢平均の度数率をわずかに上回り、60歳以上で、加齢に応じ、顕著に上昇していく傾向がある。千人率との傾向の違いは、60歳以上の労働者の労働時間が、60歳未満と比較して相対的に少ないことによるものである。



※度数率=労働災害による死傷者数/延べ実労働時間数×1,000,000

データ出所：労働者死傷病報告（令和5年）

※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

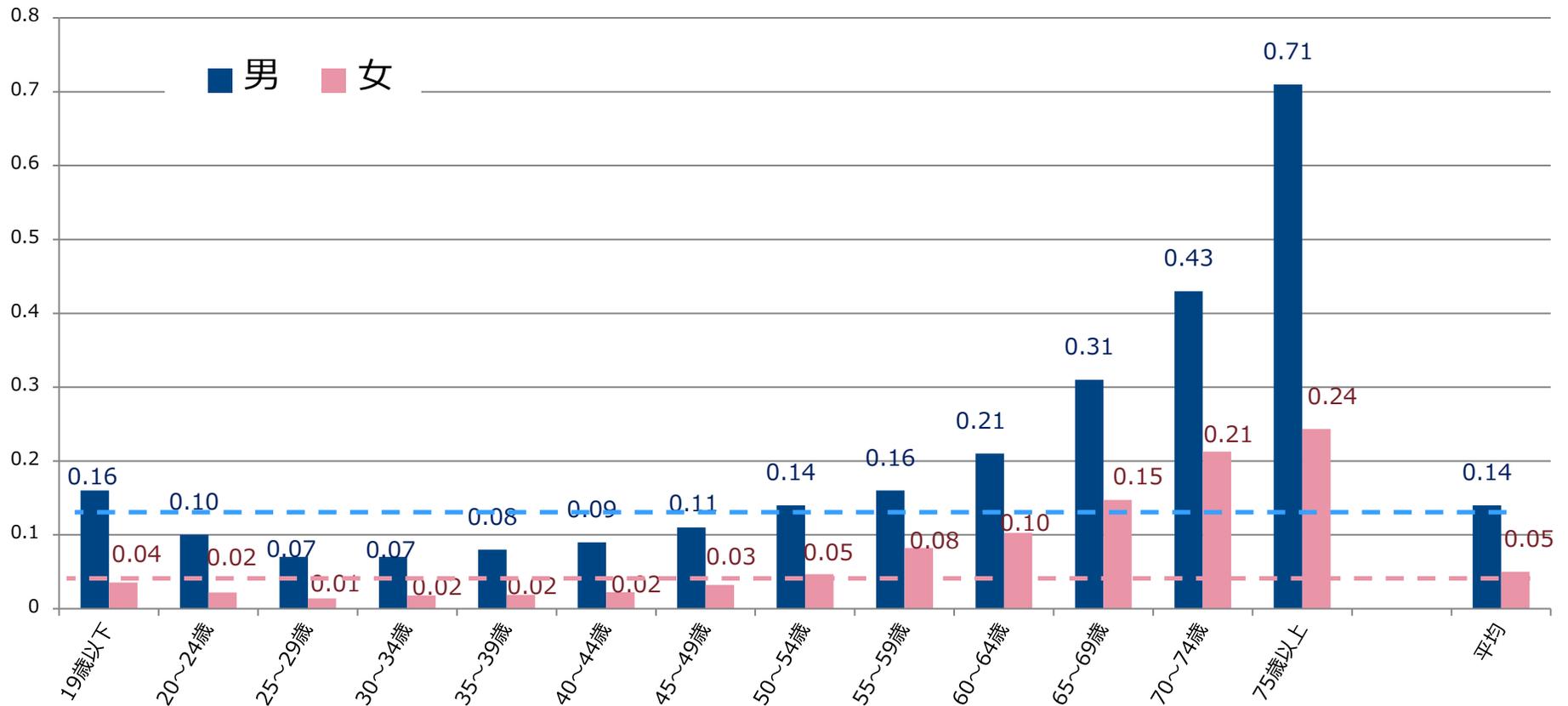
労働力調査（年次・2023年・基本集計第Ⅱ-9表（平均週間就業時間）及び第1-2表（役員を除く雇用者））

性別・年齢層別労働時間数当たりの休業見込み日数 (令和5年、休業4日以上) ※強度率に相当する数値

修正後

1,000延べ実労働時間当たりの休業見込み日数（休業4日以上）は、男女ともに、55歳以上で全年齢平均をわずかに上回り、60歳以上で、加齢に応じ、（千人率・度数率と比較して）顕著に上昇していく傾向がある。また、19歳以下が千人率・度数率と比較して顕著に低い。度数率との傾向の違いは、60歳以上の労働者の休業見込み日数が、60歳未満と比較して相対的に長いことによるものである。

※ 死亡災害は、休業見込み日数を7,500日として計上している。



※強度率に相当する、休業見込み日数/延べ実労働時間数×1,000の値

データ出所：労働者死傷病報告（令和5年）

※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

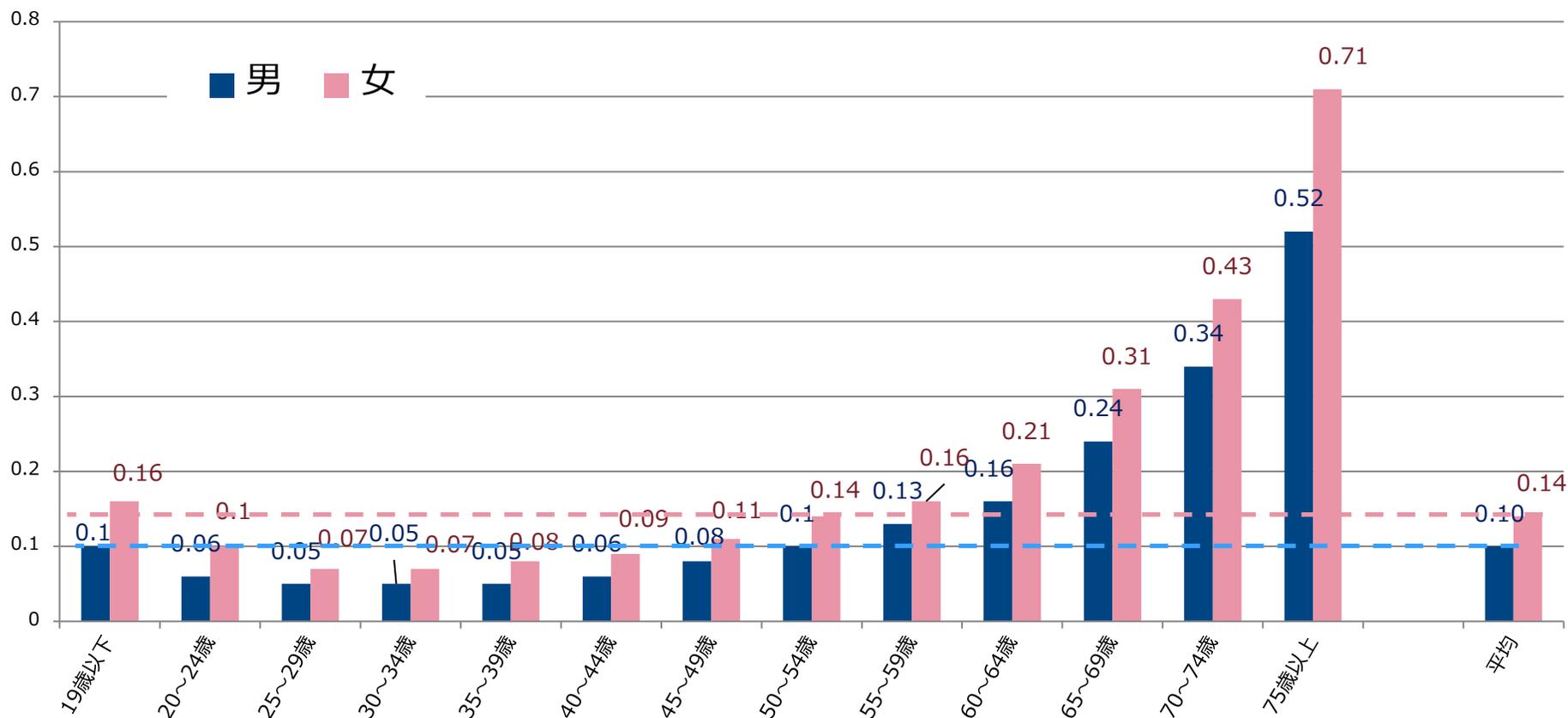
労働力調査（年次・2023年・基本集計第Ⅱ-9表（平均週間就業時間）及び第1-2表（役員を除く雇用者））

性別・年齢層別労働時間数当たりの休業見込み日数 (令和5年、休業4日以上) ※強度率に相当する数値

修正前

1,000延べ実労働時間当たりの休業見込み日数（休業4日以上）は、男女ともに、55歳以上で全年齢平均をわずかに上回り、60歳以上で、加齢に応じ、（千人率・度数率と比較して）顕著に上昇していく傾向がある。また、19歳以下が千人率・度数率と比較して顕著に低い。度数率との傾向の違いは、60歳以上の労働者の休業見込み日数が、60歳未満と比較して相対的に長いことによるものである。

※ 死亡災害は、休業見込み日数を7,500日として計上している。



※強度率に相当する、休業見込み日数/延べ実労働時間数×1,000の値

データ出所：労働者死傷病報告（令和5年）

※新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く

労働力調査（年次・2023年・基本集計第Ⅱ-9表（平均週間就業時間）及び第1-2表（役員を除く雇用者））